

二〇一五年度  
栄光学園中学校 入学試験  
国語 - 解答 -

一 問一 A イ B オ

問二 日本は島国なので、工業化を進めるために干潟や浅瀬は不必要であり開発すべきだと考えたから。

問三 1 海岸線に道路ができたことで、山から海藻や生き物に必要な養分が海に行かなくなってしまうから。

2 取った魚を浜でさばいて、さばいたカスや洗ったカスを海に流すことで栄養を供給していたが、禁止になったから。

問四 港の開発が逆効果だったということ。

問五 一見無意味に見えるが、実は水の浄化、生き物の産卵・育成場として役立っている海。

二 問一 自分の不用意な一言で怖がらせてしまい、心配になったから。

問二 「章太くんでも」という言い方が、普段は悪ふざけをしないということを表すから。

問三 恥ずかしい姿を見られたことが情けなく、会わないように帰り道まで変えたのに佳与の家に届け物を頼まれ、断ったら怒られたこと。

問四 牛乳ビンで遊んでいる恥ずかしい姿を見られて落ち込んでいたが、佳与も家でやっていたので、軽蔑されていないと分かり安心したから。

三 1 星座 2 宇宙 3 庁舎 4 倍率 5 独奏

6 翌朝 7 情景 8 穀倉 9 革命 10 冷蔵

1 1 骨 1 2 従う 1 3 敵しい 1 4 奮う

1 5 納める